

田舎暮らし体験交流事業報告

今年も多くの方が勝山市を訪れ、「田舎暮らし」を体験しました。その活動について報告します。

問 農業政策課（市役所1階） ☎88・8106

■住み込みでお手伝い

市では平成20年度から田舎暮らし体験交流事業を実施しています。この事業は、都会からの参加者が市内の各農家から食事と宿泊先の提供を受けて、農作業などを手伝う仕組みとなっています。

県と連携して都市圏や各NPO団体、大学などへ情報を発信し、現在ではNICE(日



牛のお世話（平泉寺町小矢谷）



なすの収穫（平泉寺町大渡）

■参加者について

今年の参加者は、女性の学生が多く、とてもやる気がある方が多い状況です。また、社会人の方は普段できない体験がしたいと休みを利用して参加されているようです。

参加プログラムは農業体験が人気です。地域別では中部圏の参加者が多いですが、北は埼玉県、南は山口県からも参加しています。滞在期間は2泊までの短期間の参加が多いですが、長期休暇、夏休みを利用して長期間の参加もあり、25%の方が5泊以上滞在されました。

【参加者の声】

2泊3日ですごく内容の濃い体験をさせていただきました。このボランティアに参加して本当によかったです。（20代女性）

今回は1泊しかできませんでしたが、いろんな作業を手伝わせていただけて、来てよかったです。（10代女性）

とても実りのある時間を過ごすことができました。農家さんの優しさにいやされました。（20代女性）

市では、本事業の参加者の受け入れをしたいという農家さんを募集しています。詳しくは、下記までお問合せください。

問 農業政策課（市役所1階） ☎88-8106

参加者の内訳（11月末現在）

性別	人数
男	31
女	37
計	68

年代	人数
10代	8
20代	47
30代	9
40代	4
計	68

職業	人数
社会人	22
学生	43
その他	3
計	68

体験の内容	人数
ジャージー牛のお世話	17
農家さんのお仕事	17
古民家の再生、登山道整備、地域再生のお手伝い	29
耕作放棄地の再生	2
間伐体験、豪雪体験	2
フクジュソウ群生地保全	1
計	68

※複数の内容を体験した方は、主に体験したプログラムで集計しています

恐竜渓谷ふくい勝山ジオパーク



円礫が入る地層（野向町牛ヶ谷）

野向町牛ヶ谷集落には、「大道谷層」と呼ばれる恐竜時代末期の地層が露出しています。その地層の中には、丸い円礫や植物化石などが多く含まれています。この円礫こそが、大陸からの手紙「オーソコツァイト」と呼ばれるものです。（別の名で「正珪岩」とも呼ばれています）

●円礫について

この円礫は、日本列島の土台ができる前に、中国大陸で「砂」が固まり「石」になったもので、勝山が大陸にあった頃、河川により運ばれてきたものです。かつて、アジア大陸と日本列島が陸続きであった証で、その形成年代は約5億年前と考えられています。

円礫は二酸化珪素(SiO₂)の塊であるため、とても硬くハンマーで叩いても簡単に割れないことが特徴です。

—第6回—大陸からの手紙・野向町牛ヶ谷のオーソコツァイト

●竜谷公園と円礫

この円礫と深い関係があるのが、市指定文化財名勝の野向町竜谷公園にある200段の石段です。この石段は、牛ヶ谷の石山の栗石を切り出してつくられたもので、石段の一部には、この円礫が入ったものを確認することができます。まさに、竜谷公園は大地と地域の歴史が結びつく場所なのです。



石段に含まれる円礫を探す様子（野向公民館ジオツアーより）

●探そう!!身近な「ジオ」

このように、地域の歴史文化は、その地域の大地の成り立ちと密接な関係があります。エコミュージアムで発見、再発見してきたこのような遺産を科学的な見地から楽しんでみませんか。

皆さんの身近な生活や風景の中に新たな「ジオ」が発見できるかもしれません。

問 観光政策課（市役所2階）

☎88・8117

エコ協通信

12月エコ協通信

今回より、新規チャレンジ事業で取り組まれたエコミュージアム活動をご紹介します。第1回は、NPO法人まちづくり勝山、小原古民家DEカフェFUTチーム、白山麓村塾勝山校実行委員会の3団体です。

●「まちづくり市inゆめおれ」

NPO法人まちづくり勝山 5月31日、6月1日の2日間、ゆめおれ広場を会場にまちづくり市を開催しました。市内はもとより、市外、県外からもクラフト作家が自慢の一品を持ち寄ってテント市を開きました。手作りの体験・販売を趣味とする方々に出店を呼びかけ、今回は15店が並びました。

よい天候に恵まれ、体験コーナーもあり、多くの方が楽しまれました。

●小原古民家DEカフェ

小原古民家DEカフェ FUTチーム 例年取り組んでいる古民家修復に加え、新たに福井工業大学生でチームを編成し、民家を喫茶店風に整備し、コーヒーや紅茶などを提供しました。8月13日から30日まで開催し約100人近くの来客者がありました。

お客様からは、食べ物が多いという声が多かったため、今後取り入れていきたいです。

●「新たな出会い」

心の豊かさを育む人材育成事業「白山麓村塾勝山校」 8月30日に朗読家の青木裕子さんを迎え、インザキホールにて朗読会を開催しました。朗読家として知名度のある青木さんと福井にゆかりのある水上勉氏の作品ということもあり市内外より64名の申し込みがあり、大変好評でした。



問 勝山市エコミュージアム協議会事務局 ☎87・1011